

# 五泉市

# 議会だより



第9号

平成22年  
1月25日

■発行／五泉市議会 ■編集／広報特別委員会 ■議会事務局／〒959-1692 新潟県五泉市太田1094番地1  
TEL.0250-43-3911 (内線370) FAX.0250-43-2716



競技力向上と健康維持・増進施設として期待される  
〔五泉市村松体育館「さくらアリーナ」竣工〕



ハタチの門出を祝う成人式  
(さくらんど会館)



副議長 後藤 寛

年頭のごあいさつ

## 謹賀新年



議長 土田 春夫

結びに、新しい年が皆様にとりまして希望に満ちた幸せ多い年となりますようご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

このような状況下ではあります  
が、五泉市発展と住民福祉の向上  
のため取り組み課題も多岐にわ  
たっています。議会としまして  
は、市民サービスの低下を招かな  
いよう当局と切磋琢磨しながら、  
今後も時代に即したまちづくりを  
進めていく必要があるかと思  
います。市民が真に求める行政サ  
ービスを的確に捉えて、市民と行政  
が協働してまちづくりが進められ  
るよう鋭意努力してまいります。  
また、行財政改革など一層の推進  
が図られるよう議会のチェック機  
能を強め、この難局を乗り越えて  
子や孫たち世代にも五泉に住みた  
いと言われるよう最善の努力をし  
てまいりますので、市民の皆様  
のご支援、ご協力をお願い申し上  
げます。

市民の皆様には、輝かしい新春  
をお迎えになられたことと心から  
お慶び申し上げます。  
昨年来から、国をあげて景気・  
雇用対策が行われておりますが、  
依然として実感できるものはなく  
厳しい社会・経済情勢が続いてい  
ます。

11月臨時会において  
土田議長を選出

11月30日の臨時会において、前議長の辞職に伴い議長選挙を行いました。



議長  
土田 春夫

就任のあいさつ

市民の皆様には、日ごろから市議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

去る11月30日の臨時会におきまして、議長に就任いたしました。その重責を痛感し、円滑な議会運営に努め、誠心誠意努力いたす所存でございます。

五泉市政を取り巻く情勢は大変厳しいものがあります。高齢化社会の進展、財政の健全化、雇用問題を含む経済の活性化、環境問題などの解決すべき問題が山積しております。議会におきましても、高齢者福祉の向上や産業の振興、教育の向上等諸課題の解決に向け、議員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも市民の皆様のご支援、ご指導を心からお願い申し上げます。

□議会構成が変わりました（平成22年1月1日現在）

常任委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	委員	定数
総務文教 常任委員会	◎芳賀 和久 ○牛腸 利栄 林 茂 後藤 寛 相田 豊 剣持 雄吾 広野 甲 熊倉 政一	9 (欠員1)
厚生経済 常任委員会	◎阿部 周夫 ○長谷川 真介 土田 春夫 猪熊 豊 川瀬 圭介 町田 俊夫 石黒 俊雄 鈴木 良民	8
建設企業 常任委員会	◎長谷川 秀行 ○平井 敏弘 鈴木 光規 羽下 貢 目黒 末治 池田 邦一 山田 博 佐藤 涉	8

議会運営委員会

◎委員長 ○副委員長

委員	定数
◎相田 豊 ○町田 俊夫 鈴木 光規 石黒 俊雄 山田 博 剣持 雄吾 芳賀 和久 広野 甲	8

特別委員会

◎委員長 ○副委員長

委員会名	委員	定数
広報 特別委員会	◎剣持 雄吾 ○熊倉 政一 相田 豊 阿部 周夫 石黒 俊雄 鈴木 良民 長谷川 秀行 川瀬 圭介 佐藤 涉	8
小中学校、 保育園、 配置等 特別委員会	◎剣持 雄吾 ○池田 邦一 後藤 寛 羽下 貢 川瀬 圭介 阿部 周夫 石黒 俊雄 鈴木 良民	8

五泉地域 衛生施設 組合議会	相田 豊 町田 俊夫 剣持 雄吾 長谷川 秀行 芳賀 和久 広野 甲 熊倉 政一 平井 敏弘 佐藤 涉
新潟県後 高齢者 療養広域 医療合議	土田 春夫

さくら福 保健康 社組 議員	土田 春夫 阿部 周夫
新潟中東 福祉事社 合議組 員	土田 春夫 阿部 周夫

◆目次

議長就任のあいさつ  
議会構成変わる

第9回11月臨時会

第10回12月定例会

委員会審査報告

総務文教常任委員会  
厚生経済常任委員会  
建設企業常任委員会

一般質問（9名）

人事案件

川東財産区管理委員会  
選挙管理委員会委員及び補充員  
農業委員

第2回「新ごせん」  
再発見写真コンテスト

編集後記

ページ

12

12

11

7  
〜  
11

5  
〜  
6

4

3

2

# 平成21年 第9回 11月臨時会

第9回11月臨時会は、11月30日に開催され、条例の一部改正や補正予算などについて審議した結果、下記のとおり議決しました。

## 第9回臨時会議決結果など

11月臨時会で審査された案件		審査した委員会※	議決結果
市長提案	条例の一部改正		
	五泉市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		原案可決
	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		原案可決
	五泉市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例		原案可決
	五泉市村松さくらんど温泉及び農村環境改善センター条例の一部を改正する条例		原案可決
	補正予算		
	一般会計補正予算(第9号)		原案可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)		原案可決
	介護保険特別会計補正予算(第4号)		原案可決
	下水道事業特別会計補正予算(第4号)		原案可決
簡易下水道事業特別会計補正予算(第4号)		原案可決	
後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)		原案可決	
水道事業会計補正予算(第4号)		原案可決	

### 条例改正

- 五泉市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
  - ・平成21年8月の人事院勧告を受けて、議員の期末手当支給月数を引き下げるもの  
6月期(100分の160→100分の145)  
12月期(100分の175→100分の165)
- 五泉市特別職の職員に関する条例の一部を改正する条例
  - ・平成21年8月の人事院勧告を受けて、特別職の期末手当支給月数を引き下げるもの  
6月期(100分の160→100分の145)  
12月期(100分の175→100分の165)
- 五泉市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
  - ・平成21年8月の人事院勧告を受けて、職員の給与月額引き下げ、期末手当及び勤勉手当の支給割合引き下げ、自宅に係る住居手当の廃止等  
12月期(100分の232.5→100分の217.5)
- 五泉市村松さくらんど温泉及び農村環境改善センター条例の一部を改正する条例
  - ・さくらんど温泉及び農村環境改善センターを指定管理者制度に移行するためのもの

### 当局報告

#### ○都市計画税の課税誤りについて

・五泉、村松地区において都市計画税の課税誤りが判明し、地方税法に基づく5年分107万4,900円、それ以前の5年分については、五泉市の要綱による補てん金として156万8,300円を納税者に還付するもの。今後、このような課税誤りがないようチェック体制を徹底させ、公平・公正な税務の執行に努める。

#### ○村松老人福祉センターにおけるレジオネラ菌の検出に伴う入浴施設の休止について

・11月20日に、検査機関からレジオネラ菌が検出された旨報告があり、直ちに入浴施設の使用を休止した。翌21日に浴槽用ろ過機及び配管の洗浄作業を行った後、22日に再検査を実施し、本日(30日)検査結果が報告される予定である。  
※検査の結果、12月1日から入浴施設の利用を開始。

### 会派別議員構成

◎会派代表者 平成22年1月1日現在

革新クラブ 市民連合	◎長谷川真介 町田俊夫 熊倉政一	後藤寛博 山田博	目黒末治 長谷川秀行	五泉市を愛する市政クラブ	◎剣持雄吾 佐藤涉	阿部周夫	鈴木良民
五泉政治研究会	◎鈴木光規	牛腸利栄		日本共産党市会議員団	◎猪熊豊		
さくらクラブ	◎羽下貢	川瀬圭介	相田豊	黎明クラブ	◎池田邦一	広野甲	平井敏弘
市民クラブ	◎石黒俊雄 芳賀和久	土田春夫	林茂				

※市政について、同じ考え方をもっている議員が集まって、それぞれのグループをつくっています。これを「会派」といいます。

# 平成21年 第10回 12月定例会

第10回12月定例会では、12月8日から12月22日までを会期とし、補正予算や条例の改正議案など12件、請願・陳情6件、選挙管理委員会委員等の選任を行い慎重審議の結果、最終日の本会議で下記のとおり議決しました。

## 12月定例会議決結果など

12月定例会で審査された案件		審査した委員会※	議決結果
市長 提出 議案	補正予算		
	一般会計補正予算(第10号)		原案可決
	国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	厚生経済	原案可決
	介護保険特別会計補正予算(第5号)	厚生経済	原案可決
	川東財産区一般会計補正予算(第2号)	厚生経済	原案可決
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第5号)	厚生経済	原案可決
	条例の一部改正		
	五泉市職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例	総務文教	原案可決
	五泉市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	厚生経済	原案可決
	五泉市介護保険条例の一部を改正する条例	厚生経済	原案可決
	五泉市立学校設置条例の一部を改正する条例	総務文教	原案可決
	五泉市川東財産区林野管理条例の一部を改正する条例	厚生経済	原案可決
	五泉市水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例		原案可決
人事案件			
五泉市川東財産区管理委員会委員の選任について(7件)		同意	
議案 提出	五泉市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について		当選
	五泉市農業委員会委員の推薦について		推薦
請願 ・ 陳情	後期高齢者医療制度のすみやかな廃止の意見書を国に提出することを求める請願	厚生経済	不採択
	EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する請願	厚生経済	継続審査
	父子家庭と母子家庭が「ひとり親家庭」として平等に支援を受けられる対策を求める請願	厚生経済	採択
	子どもたちが学費を心配せず安心して私立高校で学べるようにするために、私立高校生への学費軽減施策のいっそうの拡充を求める意見書の採択に関する陳情	総務文教	採択
	改正貸金業法の早期完全施行等を求める陳情	厚生経済	採択
	宮古地区への“福祉バスらくらく号”乗り入れを求める陳情	厚生経済	採択

### 条例改正

- 五泉市職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部を改正する条例
  - ・市税滞納処分手当、徴収手当、福祉現業手当、除雪作業手当を廃止するもの
- 五泉市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
  - ・保険料の延滞金計算割合の軽減期間を、納期限の翌日から1カ月であったものを3カ月に延長するもの
- 五泉市介護保険条例の一部を改正する条例
  - ・保険料の延滞金計算割合の軽減期間を、納期限の翌日から1カ月であったものを3カ月に延長するもの
- 五泉市立学校設置条例の一部を改正する条例
  - ・村松東小学校と川内小学校を統合した新しい学校を設置するもの(小学校の名称は愛宕小学校とする)
- 五泉市川東財産区林野管理条例の一部を改正する条例
  - ・集落との分収林契約地の改正と、土地売り払いに伴う財産を減少とするもの
- 五泉市水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
  - ・平成21年8月の人事院勧告を受けて、自宅に係る住居手当を廃止するもの



議案に対する質疑(議場)

※「総務文教」：総務文教常任委員会  
 「厚生経済」：厚生経済常任委員会  
 「建設企業」：建設企業常任委員会

総務文教常任委員会審査報告

委員長 芳賀和久

(主な質疑)

全国瞬時警報システム整備  
委託料について

**問** 地震等あるいは有事の際に、国から直接警報を受けた場合、市民にどのような手段で周知されるのか。

**答** この整備だけでは万全でなく、全町内会をつなぐ放送システムがあれば伝わりますが、現在そういうものはなく、整備には十億という経費を要し今後の課題ということになります。

現在は国から市のほうに警報が入ってきた場合、広報車などを使って市民にお知らせできるような体制を組みたいと考えています。

児童、生徒の不登校対策は

**問** 児童、生徒の不登校が増えている。特に中学校に多い。年々増えていることは由々しき問題であり、できるだけ適応指導教室に通う子供達が減ることを願っている。今後の対策は。

**答** 文部科学省の前年度の速報によれば、全国の不登校児童生徒は12万人で3年間推移している。少しづつ減ってはいるが逆に保健室登校が増えているという全国的な流れであります。不登校になる原因の一番の要素は、いじめ以外の友達関係であるという文部科学省の発表があります。いじめによつて不登校になる児童生徒は2・1%と非常に低いほうである。家庭環境や親子関係が原因で不登校になるケースが最近非常に増えている。子供達の意向を聞きながら、あるいは家庭の親子関係をいじめるものにしていくための相談に応じながら、適応指導教室をこれからもしっかりと進めていきたいと思っております。

厚生経済常任委員会審査報告

委員長 阿部周夫

(主な質疑)

新型インフルエンザに係る接種状況は

**問** 11月末現在の保育園児の罹患率が34%ということだが、優先接種対象者のうち、すでに接種済の人数はどの位なのか。

**答** 医療機関から報告を受けた10月、11月の合計人数は、基礎疾患のある方が1,162名、妊婦の方が22名、1歳から小学校3年生までの方が202名、1歳未満児のお母さんの方が8名、小学校4年生から6年生までの方が31名、中学生の方が6名、高校生の方が2名であります。

地域自殺対策緊急強化事業について

**問** 五泉市では働き盛りの中高年、特に40歳から64歳の自殺率が新潟県平均を上回っており増加傾向にあるということであるが、その状況は。

**答** 平成16年度から18年度までの合計では、10代から80代まで50名、その内40代から60代までの合計は24名でありました。

また、平成19年度の数値では自殺率を比較しますと、五泉市が新潟県平均を上回っております。

**要望** 全国的に新潟県は自殺者が非常に多く、その中で更にまた五泉市が多いということもあるので、命を失うことのないよう様々なところで啓発活動を行っていただきたい。

※自殺率

(平成19年 人口10万人当り)

新潟県 767人 32%

五泉市 18人 32・1%

建設企業常任委員会審査報告

(主な質疑)

住宅用火災警報器の設置状況について

**問** 緊急雇用創出事業で住宅用火災警報器の普及事業として、市内全世帯を直接訪問し設置状況の調査を行った結果は。

**答** 22年3月まで継続中であり、集計はできておりませんが、現段階では設置率は低いと見ております。

**問** 設置率は地区によってばらつきがあると聞く。火災警報器の設置は人命を守るためであり、市民の皆さんと協力していかなければならない。販売店に協力を願うなどの方法もあると思うが、今後どのような対策を考えているのか。

**答** 今後最終的に集計をし、なぜ地区によって設置率に差が出るのかを分析し、各方面と協議しながら普及に努めたいと考えています。

除雪体制について

**問** 歩道除雪について昨年の例であるが、児童や生徒が通学した後、除雪をしていたケースが何度かあったが、どのような体制になっているのか。

**答** 以前は日中に作業をしていましたが、住民要望もあり、通勤通学に間に合うよう午前7時半頃までに完了する方法をとっております。降雪の状況によっては予定通りにいかずに、遅れる場合もあります。降雪がございましたら、遅れたい。

**問** 雪のなか車道を歩く子供達は本当に危険である。今は市民協働の時代であり、地域に除雪車を1台預けて、その地域で歩道の除雪をしていただく体制をとれないか。

**答** 現在、菅沢地区については、市の除雪機を1台預けて地元の方が除雪をしている場所が一部あります。しかし、暗い時間帯での除雪作業は危険も伴いますし、保険等条件的なものもありますので、なかなか地域の方にお願ひできない実情であります。

委員長 長谷川 秀行

意見書の提出

12月定例会では、意見書3件を可決しました。可決した意見書は国会及び関係大臣にそれぞれ送付しました。

○子どもたちが学費を心配せず安心して私立高校で学べるようになるために、私立高校生への学費軽減施策のいっそうの拡充を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣、新潟県知事

○電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書

【提出先】経済産業大臣、財務大臣、総務大臣

○改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣（金融）、内閣府特命担当大臣（消費者）

一般質問(通告順)

あべ かねお



中学校給食の無料化

**問** 平成11年の当選以来、41回目の一般質問。保護者負担の軽減の観点から、中学校の給食費を無料化にすべきである。昨今の社会情勢、雇用不安等、子育ての環境が厳しい状況にあります。そこで、保護者の出費が小学校よりかさむ中学校の給食費を無料化にすべきです。限られた財源の中では市内の全小学校、全中学校の給食費無料化は難しいと考えますので、第一弾として、中学校は修学旅行や部活動があり、保護者の出費が多いことから、中学校の給食費を無料化とすべき。



五泉中学校

**答** 無料化について、全国的には人口減少や少子化の対策、子育て支援の一環として小学校の給食費を無料化しているなどの自治体があります。経済的に困難な要保護、準要保護児童生徒の給食費は援助しております。提案の中学校のすべての生徒に対し給食費を無料化にすることは、財政的なことも含め課題も多い。



愛宕中学校

いのくま 豊



生活福祉資金の活用を！

**問** 深刻な不況は五泉市民の暮らしを直撃しています。そして、国は、零細業者や低所得者を支援するため生活福祉資金を大幅に改善した。制度の周知と相談体制の確立を！

**答** この制度資金は十月に改善され、生活費月20万円以内を1年間借りられるなど大変利用しやすい制度となった。お困りの方に有効に使えるようにしたい。

生活福祉資金

区分	限度額	返済	貸付利子
福祉費	460万円	20年	無利子 (保証人あり) 年1.5% (保証人なし)
生活支援費 (1年間)	月20万円(2人以上) 月15万円(単身)		
一時生活再建費	60万円		

(厚労省資料より)

芸術文化と五泉

**問** 人々に生きる勇気や心を和やかにする芸術文化。この発展に貢献された五泉に関係する二人の方に、五泉市で原画展の開催をすべきです。

裸の大将・山下清の才能を見出した式場隆三郎博士(五泉市本町)、「火垂るの墓」「耳をすませば」などを手がけた近藤喜文さん(五泉市郷屋川)です。その功績を称え名誉市民の授与を！

**答** 原画展と名誉市民について検討したい。

山下清さんのちぎり絵



近藤喜文さんの作品



一般質問(通告順)

町田 としお



まちづくりの  
一丁目一番地は「地域主権」

**問** 地域主権。聞き慣れない言葉だが、反対語が中央集権と聞けば容易に理解できる。東京でものは考える。地方は言われたとおりにやれということは政権交代でピリオドを打った。暮らしにかかわる事は地域で決めるという地域主権の幕明けだ。政治とは何か？の問にリンカーンの演説「人民の、人民による、人民のための政治」このフレーズと地域主権はピッタシ符合する。我々政治家の役割は、何よりも五泉市の未来のかたちを示すことに尽きる。今定例会が最後の五十嵐市長。長年の労苦に最大級の敬意と感謝を表し、花道のご教示を願う。

**答** 五泉市の未来を作っていくのは市民だ。信頼と協調、協働、総合的自治体運営の三つの基本姿勢を大事にし、市民の目線で行政運営に取り組むべきだと考えます。



市民が築く五泉市へ

牛腸 利栄



戸別所得補償制度の  
周知徹底を！

**問** 政権交代により2010年度から農政の大転換となる戸別所得補償制度が実施される予定であります。この制度は水田利活用自給力向上事業とセットであり転作を実施する事が条件となっています。

五泉市では645名の未達者があり89%の達成率となっている。農家の皆さんに早急に制度の周知を図るべきと思うが当局の考えは！



農家所得の下支え対応は

**答** 戸別所得補償制度は、ご指摘のとおり生産数量目標に即した販売農家に対して所得補償を行うというものであり、これまでの各種交付金は廃止される予定であります。各農家へは詳細が明らかになり次第、市といたしましても迅速な対応が必要でありますので、水田農業推進協議会や関係機関と連携して対応に万全を期したいと思っています。

一般質問(通告順)

佐藤 わたる



結婚支援策で  
活気あるまちづくり

**問** 小千谷市や見附市では、市長が中心となって出会いサポート事業を推進し効果が出始めているとのこと。私が以前より提案している出会いサポート事業になぜ取りくまないのか？

**答** 市でやるより県のいがたサポート事業において広域的な企画に成果があらわれているので、積極的に参加をお願いしたい。

少子化対策!!

**問** 平成15年出生数451人、平成19年は369人。年間出生数が82人も少ない。市では少子化からくる人口減少社会に対し、認識があまいのではないのか？

**答** 子育て支援対策として、妊婦健康診査や子供医療費の助成の拡大、また保育サービスでは乳児保育の実施園の拡大や土曜日の一日保育などで少子化対策を推進している。



子育て支援の充実を推進

けんもち 雄吾

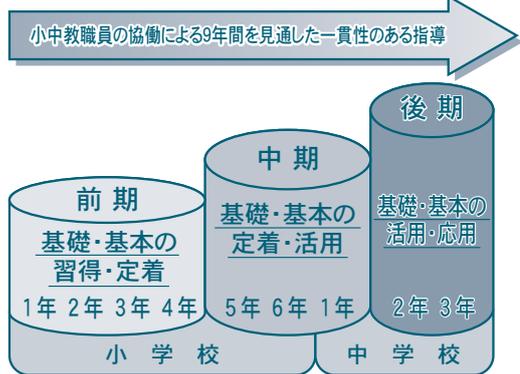


小中一貫校の検討を

**問** 今、小学校と中学校の間には大きな段差があるのではとされている。それがいじめ、不登校、学力の低下にあらわれてきている。小中一貫教育で期待される効果等、今後検討されたいかがか。

**答** 中1ギャップの解消や学力の向上、課題解決に向けた取り組みを強化し、小中一貫教育の導入についても研究課題にさせていただきます。

※小中一貫教育概念(例)



消火器の点検の啓発

**問** 初期消火のための消火器の常日頃の点検が大事。消防本部において安全点検の更なる啓発をしたらどうか。

**答** 一般住宅の消火器は、法の規制や定期点検の義務はないので適正な保管、点検がされていない場合が少なくない。

今後も一層の消火器の安全な取扱いや事故防止の啓発に努めてまいります。



初期消火の備えは万全か

一般質問(通告順)

広野 甲



学校問題解決の推進について

**問** 保護者の対応に苦慮している困難な問題に対して、専門家を含む学校問題解決支援チームをつくり、教育委員会をバックアップする支援体制づくりが必要である。

**答** 保護者からの要求に対する対応は、学校の対応マニュアルを作成し、それに基づいて各学校を指導するとともに、状況に応じて学校に指導主事を派遣するなど適切な対応を行っている。



適切な対応と指導を図る

看護職の独立配置が必要

**問** 保育園の園児の衛生面、薬品の管理などの改善と総合的な保健活動充実のため、看護職の独立配置が必要である。

**答** 保育園と、こども課の保健師で児童の実情に応じて支援をしている。今後も協力して保育園の保健活動の充実を図ってまいりたい。

平井 敏弘



川内小学校の跡地利用について

**問** 平成24年4月、統合による愛宕小学校が開校する予定。それまでに川内小学校の利用計画をどのようにされるのか。跡地利用計画の審議会設置を望む。

**答** 開校までに地域の皆様に参加をいただき、利用方針を決定しなければならないと考えている。



早期の跡地利用計画を

太陽光発電の設置について

**問** 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の排出を抑え、環境に配慮した公共施設の充実を進めるべきである。

**答** (仮称)村松老人福祉センターは木造建築で、特別豪雪地域であることから、雪処理は管理の容易な自然落下構造を考えている。太陽光発電はパネルの雪下しが難しいこと、コスト面など課題が多いと考えている。市内の公共施設は、今後とも国の動向や技術の進歩を見ながら検討していきたい。

## 人事案件

— 次の方々に決定しました —

### 五泉市川東財産区管理委員会委員

伊藤 清 彌 (笹堀)  
 大堀 正 明 (小山田)  
 高内 司 郎 (柄沢)  
 伊藤 豪 美 (大谷)  
 加藤 時 雄 (馬下)  
 目黒 正 平 (大蔵)  
 西脇 隆 (中川新)

◇任期 平成22年2月22日～平成26年2月21日

### 五泉市選挙管理委員会【議会選挙】

(委員) 田島 富太 (錦町)  
 瀧澤 一彦 (川内)  
 菅 伸男 (宮野下)  
 伊藤 孝太郎 (論瀨)

(補充員) 高岡 榮徳 (別所)  
 酒井 忠宏 (大蔵)  
 樋口 雅子 (村松・学校町)  
 橋本 君子 (赤海1丁目)

◇任期 平成22年2月22日～平成26年2月21日

### 五泉市農業委員会委員【議会推薦】

宮田 榮子 (横町1丁目)  
 松尾 夕カ子 (下阿弥陀瀨)

◇任期 平成22年1月1日～平成24年12月31日

熊倉 政一



### 公共施設の利用者に 市費投入額の表示を！

**問** 公共施設の必要性と、そのあり方に対する市の考え方について。

**答** 集中改革プランの中で施設の全般的な見直し、受益者負担の見直しの改革項目を挙げ、管理運営のあり方、つまり指定管理者、民営化などがありますが、施設の大規模改修、建て替えにあわせた適正配置、受益者負担のあり方など検討しております。



大勢の利用者が楽しく活動 (総合会館大ホール)

**問** 利用者一人あたりの市費投入額を施設ごとに表示してみてもいいですか？

**答** 行政改革を積極的に推進している団体におきまして、表示している例も多くなってきていると聞いており、市民の皆様に対しても、その施設にどの位費用がかかり、市がどれだけ負担しているのかがわかる数値として非常に有用であると考えています。



(小山田彼岸桜)

## 第2回 「新ごせん」再発見 写真コンテスト

平成21年12月13日に、福祉会館において応募作品の公開審査と表彰式が行われました。

### 五泉市議会議長賞

「春の訪れ」

今井 富雄さん

(新潟市江南区)

地域経済の発展を願う  
宝船・本庁正面玄関前  
(JA新潟みらい  
五泉園芸連・贈)



五泉市議会だよりを、視覚障がいの方々に声でお届けします。ボランティアグループ「音声訳いづみの会」からご協力をいただき、CDを作成します。今回号から利用できます。希望される方は五泉市社会福祉協議会へお問い合わせください。(TEL41-1000)

## 編集後記

平成22年、新しい年明け(寅年)、良い年になるよう願うものです。生活不安の解消、景気の回復が望まれるところです。

今回で第9号の発行となります。今後とも市民の皆様到的確な情報、わかり易い議会報をお届けできるよう努めてまいります。



委員長	劍持 雄吾
副委員長	熊倉 政一
委員	相田 豊
委員	阿部 周夫
委員	石黒 俊雄
委員	鈴木 良民
委員	長谷川 秀行
委員	佐藤 渉

議会に関するご意見・ご要望をお寄せください。

議会事務局

☎(43)3911

内線370